

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月10日



上場会社名 株式会社 山 善 (コード番号：8051 東証・大証第一部)
 (URL <http://www.yamazen.co.jp/>)
 代表者 役職・氏名 代表取締役社長 吉 居 亨
 問合せ先責任者 役職・氏名 取締役管理本部長 木 村 育 英 (TEL：(06)6534-3163)

1. 四半期財務情報の作成に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 税金費用については、法定実効税率をベースとした簡便の方法によっております。
 その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きによっております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (記載金額は百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	79,464	13.0	1,797	48.0	2,106	74.1	3,146	193.7
17年3月期第1四半期	70,324	11.0	1,214	480.9	1,209	670.1	1,071	-
(参考)17年3月期	308,348		6,391		6,295		3,009	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	33.54	-
17年3月期第1四半期	11.41	-
(参考)17年3月期	31.02	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のがわが国経済は、原油価格の高止まりや素材高騰などの懸念材料を抱えながらも、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加に支えられ、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社は主力取引先とのパートナーシップ強化に注力するとともに、専門展示即売会「どてらい市」をはじめ、顧客のニーズに沿った各種の拡販事業を積極的に展開してまいりました。

その結果、当第1四半期の売上高は、前年同期比13.0%増の79,464百万円となりました。事業の分野別では、生産財関連部門（工作機械、産業システム、機械工具、システムエンジニアリング）の売上高が前年同期比18.5%増の48,885百万円となりました。消費財関連部門（住設建材、家庭機器）の売上高は、前年同期比4.6%増の23,349百万円となりました。国際営業部門の売上高は、前年同期比6.8%増の6,537百万円となりました。

利益面におきましては、営業利益は前年同期比48.0%増の1,797百万円、経常利益は前年同期比74.1%増の2,106百万円となり、四半期純利益は、厚生年金基金の代行部分を返上し、新企業年金制度へ移行したことによる特別利益を計上し、前年同期比2.9倍の3,146百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	166,491	21,285	12.8	226.90
17年3月期第1四半期	155,054	16,044	10.4	171.00
(参考)17年3月期	169,135	18,649	11.0	197.74

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	293	259	5,212	30,021
17年3月期第1四半期	3,575	320	6,299	24,972
(参考)17年3月期	15,697	1,617	10,073	34,664

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

(1) 財政状態の変動要因

当期より新・中期3ヵ年経営計画『Change Value 100』に取り組んでおり、企業価値向上に向けた財務体質の強化に努めております。

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,643百万円減少し、166,491百万円となりました。減少した主な要因は、厚生年金基金の代行部分を返上し、新企業年金制度に移行したことにより前払年金費用(投資その他の資産2,353百万円)を計上しましたが、受取手形及び売掛金が989百万円減少し、有価証券が2,240百万円減少したことによるものであります。一方、負債では支払手形及び買掛金が909百万円減少し、長期及び短期借入金の返済(調達と返済の純額4,295百万円)を実行した結果、5,279百万円の減少となりました。株主資本は、四半期純利益3,146百万円の計上があり前連結会計年度末に比べ2,635百万円増加し、21,285百万円となりました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ4,642百万円減少し、30,021百万円となりました。当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の営業活動による資金は293百万円の増加に止まりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益(5,138百万円)のうち、特別利益の厚生年金基金代行返上益(1,694百万円)及び年金過去勤務債務処理益(1,335百万円)は非キャッシュ項目であり、仕入債務が減少(944百万円)し、たな卸資産が増加(857百万円)したことによるものであります。

なお、売上債権の減少(82百万円)が前年同期(3,647百万円の減少)に比して少額となった要因は、受取手形の流動化を減額して実施したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の投資活動による資金は259百万円の増加となりました。この増加の主な要因は、受取利息及び配当金収入(303百万円)によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の財務活動による資金は5,212百万円の減少となりました。この減少の主な要因は、新・中期3ヵ年経営計画に基づく長期及び短期借入金の返済(4,296百万円)と、配当金の支払(562百万円)、利息の支払(352百万円)によるものであります。

【参考】

【業績予想に関する定性的情報等】

当社グループの平成18年3月期の中間期及び通期の業績につきましては、平成17年5月19日に公表しました業績予想を変更しておりません。

(添付資料)

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
流動資産			
1. 現金及び預金	21,981	21,204	24,383
2. 受取手形及び売掛金	92,737	84,417	93,727
3. 有価証券	8,134	3,852	10,374
4. たな卸資産	11,723	11,955	10,837
5. 繰延税金資産	359	1,568	747
6. その他	1,744	2,103	2,192
7. 貸倒引当金	822	1,353	1,747
流動資産合計	135,858	123,749	140,514
固定資産			
(1)有形固定資産			
1. 建物及び構築物	6,008	7,312	6,102
2. 機械装置及び運搬具	96	116	101
3. 器具及び備品	208	209	217
4. 土地	10,985	11,267	10,984
有形固定資産合計	17,299	18,906	17,406
(2)無形固定資産	540	645	576
(3)投資その他の資産			
1. 投資有価証券	7,600	6,025	7,464
2. 長期貸付金	2,051	1,904	1,094
3. 固定化営業債権	2,495	3,005	2,510
4. 前払年金費用	2,353	-	-
5. 繰延税金資産	8	1,326	354
6. その他	2,400	3,128	2,401
7. 貸倒引当金	4,115	3,647	3,187
投資その他の資産合計	12,793	11,744	10,638
固定資産合計	30,633	31,296	28,621
繰延資産			
1. 社債発行費	-	8	-
繰延資産合計	-	8	-
資産合計	166,491	155,054	169,135

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
(負債の部)			
流動負債			
1. 支払手形及び買掛金	112,247	99,604	113,156
2. 短期借入金	9,758	16,045	15,120
3. 引当金	607	512	1,505
4. その他	4,546	3,887	3,878
流動負債合計	127,159	120,049	133,660
固定負債			
1. 社 債	4,650	4,650	4,650
2. 長期借入金	11,048	11,738	9,981
3. 引当金	630	1,695	1,414
4. 繰延税金負債	952	0	0
5. その他	636	656	649
固定負債合計	17,917	18,741	16,696
負債合計	145,077	138,791	150,356
(少数株主持分)			
少数株主持分	129	219	129
(資本の部)			
資本金	7,909	7,909	7,909
資本剰余金	6,081	6,081	6,081
利益剰余金	7,250	2,707	4,766
その他有価証券評価差額金	1,233	872	1,142
為替換算調整勘定	1,182	1,523	1,243
自己株式	7	3	6
資本合計	21,285	16,044	18,649
負債、少数株主持分及び資本合計	166,491	155,054	169,135

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	率(%)	金 額
売 上 高	79,464	70,324	9,140	13.0	308,348
売上原価	70,736	62,458	8,278	13.3	273,844
売上総利益	8,727	7,865	862	11.0	34,503
販売費及び一般管理費	6,930	6,650	280	4.2	28,112
営業利益	1,797	1,214	583	48.0	6,391
営業外収益	687	365	322	88.2	1,451
営業外費用	378	370	8	2.2	1,547
経常利益	2,106	1,209	897	74.1	6,295
特別利益	3,033	919	2,114	230.0	1,035
特別損失	1	290	289	99.7	1,714
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,138	1,838	3,300	179.5	5,615
法人税、住民税及び事業税	365	53	312		271
法人税等調整額	1,623	701	922		2,309
少数株主利益	2	11	9		23
四半期(当期)純利益	3,146	1,071	2,075	193.7	3,009

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,138	1,838	5,615
減価償却費	168	178	752
貸倒引当金の増減額(減少：)	1	3	61
その他引当金増減額(減少：)	1,681	1,372	661
受取利息及び配当金	291	292	999
支払利息	342	345	1,431
為替差損益(差益：)	4	1	5
投資有価証券売却損益(売却益：)	-	24	26
厚生年金基金代行返上益	1,694	-	-
年金過去勤務債務処理益	1,335	-	-
有形・無形固定資産除却損	1	12	144
有形・無形固定資産売却損益(売却益：)	3	1	10
売上債権の増減額(増加：)	82	3,647	5,559
たな卸資産の増減額(増加：)	857	1,053	78
仕入債務の増減額(減少：)	944	747	12,803
役員賞与の支払額	100	-	-
その他	1,577	1,016	1,917
小計	409	3,547	15,431
法人税等の支払額	115	28	265
営業活動によるキャッシュ・フロー	293	3,575	15,697
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金純増減額(増加：)	0	10	19
有価証券純増減額(増加：)	-	579	579
投資有価証券純増減額(増加：)	16	43	935
貸付金純増減額(増加：)	9	28	808
その他の投資純増減額(増加：)	44	102	573
有形・無形固定資産純増減額(増加：)	51	661	414
利息及び配当金の受取額	303	292	983
その他	26	3	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	259	320	1,617
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額(減少：)	2,153	5,209	5,443
長期借入金純増減額(減少：)	2,142	507	2,957
配当金の支払額	562	234	234
利息の支払額	352	345	1,433
その他	0	2	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,212	6,299	10,073
・現金及び現金同等物に係る換算差額	16	8	34
・現金及び現金同等物の増減額(減少：)	4,642	2,395	7,275
・現金及び現金同等物の期首残高	34,664	27,367	27,367
・新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	-	-	21
・現金及び現金同等物の期末残高	30,021	24,972	34,664

4.セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

当四半期

(単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消去又は全社	連結
売上高	78,109	941	1,928	80,980	(1,515)	79,464
営業費用	76,413	955	1,807	79,175	(1,508)	77,667
営業利益	1,696	(13)	120	1,804	(6)	1,797

前年同四半期

(単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消去又は全社	連結
売上高	68,997	1,056	1,465	71,519	(1,195)	70,324
営業費用	67,891	1,087	1,337	70,316	(1,206)	69,109
営業利益	1,106	(31)	128	1,203	11	1,214

5.販売の状況

部門別売上高

(単位：百万円)

事業部門の名称	当 四 半 期 (平成18年3月期第1四半期)		前 年 同 四 半 期 (平成17年3月期第1四半期)		比 較 増 減 (印 減)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	率(%)
工作機械部門	17,441	21.9	12,258	17.5	5,183	42.3
産業システム部門	14,532	18.3	13,377	19.0	1,155	8.6
機械工具部門	14,948	18.8	14,079	20.0	869	6.2
システムエンジニアリング部門	1,962	2.5	1,553	2.2	409	26.3
生産財部門合計	48,885	61.5	41,269	58.7	7,616	18.5
住設建材部門	12,395	15.6	12,053	17.1	342	2.8
家庭機器部門	10,953	13.8	10,263	14.6	690	6.7
消費財部門合計	23,349	29.4	22,317	31.7	1,032	4.6
国際営業部門	6,537	8.2	6,118	8.7	419	6.8
その他	691	0.9	618	0.9	73	11.8
合 計	79,464	100.0	70,324	100.0	9,140	13.0